

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科

社会 科目 公共

教科： 社会 科目： 公共

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 5 組

教科担当者： （ 1組：小林 ） （ 2組：小林 ） （ 3組：小林 ） （ 4組：小林 ） （ 5組：小林 ） （ 組： ）

使用教科書： （ 第一学習社 新公共 ）

教科 社会 の目標：

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

科目 公共 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
A 単元 公共的な空間をつくる私たち 【知識及び技能】 （ア）自らの体験などを振り返ることを通して、自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解できる。 （イ）人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解できる。 （ウ）自分自身が、自主的によりよい公共的な空間を作り出していくこととする自立した主体になることが、自らのキャリア形成とともによりよい社会の形成に結び付くことについて理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 （ア）社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深められる。	【社会に生きる私たち】 公共的な空間、ライフサイクル、フロイト、ピーター・ベン・シンドローム、自立的な意志、多様性、ソーシャルインクルージョン、対抗文化、文化相対主義 【「おとな」になるとは、どういうことだろうか】 高校生の持つ「おとな」のイメージ、「おとな」としてできること、新聞社説 【個人の尊厳と自主・自立】 哲学対話、カントの考えた自律的自由、パーソナリティの要素、アイデンティティの確立 【多様性と共通性】 なぜ仮面や仮想の文化が世界各地で見られるのだろうか？、食事風景の違い 【伝統文化とのかかわり】 私たちの生活と伝統文化、日本の年中行事、日本文化の重層性、日本人の一生と通過儀礼 【宗教とのかかわり】 宗教とは何か、日本の宗教信者数、世界の宗教分布 【自立した主体をめざして】 進路は一本道ではない、人生の意味、あなたにとって「生きがい」とは、大学で学びなおしをする人々 【自分のあり方生き方を考えよう】 自分のこれまでを振り返る、自分の性格を知り、価値観を明確にしよう、ユングとシュブランガーによる性格の分類 ・一人1台端末を用いて課題に対して記述する。	【知識・技能】 （ア）自らの体験などを振り返ることを通して、自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解している。 （イ）人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解している。 （ウ）自分自身が、自主的によりよい公共的な空間を作り出していくこととする自立した主体になることが、自らのキャリア形成とともによりよい社会の形成に結び付くことについて理解している。 【思考・判断・表現】 （ア）社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自主的によりよい公共的な空間を作り出していくこととする自立した主体になることが、自らのキャリア形成とともによりよい社会の形成に結び付くことについて理解したり、社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現することや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深められる。	○	○	○	9
B 単元 公共的な空間における人間としてのあり方生き方 【知識及び技能】 （ア）選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解できる。 （イ）現代の諸課題について自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、（ア）に示す考え方を活用することを通して、行為者自身の人間としての在り方生き方について探求することが、よりよく生きていく上で重要であることについて理解できる。 （ウ）人間としての在り方生き方に関わる諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取る技能を身に付けられる。 【思考力、判断力、表現力等】 （ア）倫理的価値の判断において、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などを活用し、自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深められる。	【人間と社会のあり方についての見方・考え方】 主張の根拠にある考え方には、どのようなものがあるのだろうか？、部活動のグラウンド使用日を決める話しあい、対立と合意、効率と公正、幸福、正義、公正 【東社会の事例から考える～環境保護】 新の浦景観権訴訟、新聞記事、共用地の悲劇、鎮守の森 【東社会の事例から考える～生命倫理】 臓器移植法の改正、臓器移植法の改正をめぐる四つの案、脳死と植物状態の違い、新聞記事、トロップ問題、尊厳死と安楽死 【人間と社会のあり方生き方について、先哲はどう考えたか】 ベンサムとミルの考え方の違い、カント、電車で席を譲る時、ソクラテス、プラトン、アリストテレス ・一人1台端末を用いて課題に対して記述する。	【知識・技能】 （ア）選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。 （イ）現代の諸課題について自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、（ア）に示す考え方を活用することを通して、行為者自身の人間としての在り方生き方について探求することが、よりよく生きていく上で重要であることについて理解している。 （ウ）人間としての在り方生き方に関わる諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 （ア）倫理的価値の判断において、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などを活用し、自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代の諸課題について自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、知識・技能（ア）に示す考え方を活用することを通して、行為者自身の人間としての在り方生き方について探求することが、よりよく生きていく上で重要であることについて理解していたり、倫理的価値の判断において、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などを活用し、自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し、表現しようとするものや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深められる。	○	○	○	4

1 学期	C 単元 公共的な空間における基本原理 【知識及び技能】 (ア)各人の意見や利害を公平・公正に調整することを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解できる。 (イ)人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本原理について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 (ア)公共的な空間における基本原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深められる。	【人間の尊厳と平等、個人の尊重】 男女共同参画社会はどうしたら実現するだろうか、人間の尊厳、平等、シュヴァイツァー、ガンディー「塩の行進」、基本的人権の保障 【民主政治と人権保障のあゆみ】 民主政治と人権保障のあゆみ、民主政治と人権保障のあゆみ、ホッブズ・ロック・ルソーの唱えた社会契約、近代の人権宣言、フランス人権宣言、世界人権宣言と国際人権規約 【民主主義と法の支配】 民主主義とは何だろう、世界の民主主義指数、議会制民主主義の原理、民衆の支持を受けるヒトラー、よりよい多数決のあり方とは、法の支配、モンテスキュー 【さまざまな政治体制】 世界のさまざまな政治体制、議院内閣制、イギリスの政治機構、大統領制、アメリカの政治機構、大統領制と議院内閣制の折衷型、中国の政治機構 【自由・権利と責任・義務】 「つくる責任つかう責任」を容器包装から、店頭での「減装ショッピング」の取り組み、プラスチックを減らした商品、最後通牒ゲーム、私たちの権利を調整する「公共の福祉」 【日本国憲法に生きる基本原理】 憲法に対する多様な意義、大日本帝国憲法、天皇主権、ボツダム宣言、憲法改正の手続き、日本の政治のしくみ、象徴天皇制、憲法の最高法規性・一人1台端末を用いて課題に対して記述する。	【知識・技能】 (ア)各人の意見や利害を公平・公正に調整することを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解している。 (イ)人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本原理について理解している。 【思考・判断・表現】 公共的な空間における基本原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本原理について理解したり、公共的な空間における基本原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現することに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	D 単元 法的な主体となる私たち 【知識及び技能】 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事例や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解できる。 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けられる。 【思考力、判断力、表現力等】 法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深められる。	【私たちと法】 ルールの意味を考えよう、「歩きスマホ」防止をよくびかけるポスター、社会規範、法の分類、手段の相当性、ルールの評価 【法と基本的人権】 身近な人権侵害、私的自治の原則、三菱樹脂訴訟、日本国憲法が規定する基本的人権、日本国内における定住外国人の権利 【自由に生きる権利と法・規範】 表現の自由にも限界はある～ヘイトスピーチから考える、精神的自由、政教分離の原則、北海道砂川政教分離訴訟、死刑制度を考える、身柄拘束と刑事手続きの流れ、法定手続きの保障、罪刑法定主義、黙秘権、経済的自由 【平等に生きる権利と法・規範】 差別の解消～アイヌ文化の振興、不当な差別と合理的配慮、夫婦別姓を考える、婚外子法定相続分差別訴訟 【安全で豊かに生きる権利と法・規範】 誰もが豊かに生きるために、朝日訴訟と堀木訴訟、「忘れられる権利」から考えよう、大阪国際空港公害訴訟 【法をよりよいものにするための権利】 AIと人権～生き方がデータ化される？、吸い上げられる個人情報、国の情報公開手続き、自動運転と法、NHK受信料訴訟 【さまざまな契約と法】 どれが契約？～約束と契約の違い～、約束か、契約か、契約の権利と義務の関係、契約自由の原則、成年年齢に達すると、消費者契約法で取り消しができる事例、「契約解除の通知書」の出し方例 【消費者の権利と責任】 ファストフード店に責任がある？、PL法の無過失責任の意義、売買ゲーム、消費生活相談件数の推移と相談内容の割合、クーリング・オフ、日本で販売するフェアトレード商品を編むネパールの女性、エシカル消費 【裁判所と司法】 裁判がなかったらどうなる？、裁判所、日本の裁判制度、違憲判決の事例 【国民の司法参加】 裁判員制度はなぜ始まったのだろうか？、足利事件の再審で無罪判決、裁判のしくみ、犯罪加害者の更生。「社会を明るくする運動」のポスター、裁判員経験者の意識調査 【司法にかかわる】 民事裁判の流れ、刑事裁判の流れ、略式手続、被害者参加制度、裁判員制度、模擬裁判から考えよう、裁判以外の紛争解決方法・一人1台端末を用いて課題に対して記述する。	【知識・技能】 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事例や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解している。 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事例や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解したり、法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現することに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	11

2学期 E 単元 政治的な主体となる私たち 【知識及び技能】 政治参加と公正な世論の形成，地方自治，国家主権，領土（領海，領空を含む．），我が国の安全保障と防衛，国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，よりよい社会は，憲法の下，個人が議論に参加し，意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解できる。 現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けられる。 【思考力、判断力、表現力等】 法，政治及び経済などの側面を関連させ，自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や，公共的な空間に生き国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，各国が相互に主権を尊重し，各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深められる。	【私たちと選挙】 18歳から有権者！・・・でも，なぜ投票に行くのだろう？，投票を棄権した理由，選挙権拡大の歴史，選挙の四つの原則，年代別衆議院議員総選挙投票率の推移，あなたが立候補者なら，どの年代に向けて政策を訴える？ 【選挙の現状と課題】 世界の投票の工夫，選挙制度の種類と特色，衆議院の選挙制度，参議院の選挙制度，一票の格差，政治的無関心 【世論の形成と政治参加】 少年議会がある町，世論の形成，両議院の政党別議員数，与党，野党，政党政治の種類，このニュースは本当だろうか？，おもな政党の政治資金の内訳，圧力団体 【選挙に行こう】 選挙運動と政治活動，インターネットを使った選挙運動，政策比較をしてみよう，投票の流れ，候補者の選択で考慮した点 【国会と立法】 党議拘束，国会の種類，日本における統治のしくみ，法律の成立過程，衆議院の優越，法律案の提出件数と成立率 【内閣と行政】 選挙運動と政治活動，インターネットを使った選挙運動，政策比較をしてみよう，投票の流れ，候補者の選択で考慮した点 【国会と立法】 党議拘束，国会の種類，日本における統治のしくみ，法律の成立過程，衆議院の優越，法律案の提出件数と成立率 【内閣と行政】 選挙運動と政治活動，インターネットを使った選挙運動，政策比較をしてみよう，投票の流れ，候補者の選択で考慮した点 【地方自治と住民福祉】 「地方自治は民主主義の学校」，地方公共団体の機構，地方自治の本旨，地方分権一括法，地方財政計画，地方選挙への関心を高めるには？，直接請求の手続き 【災害と向き合う～災害と情報】 東日本大震災，ハザードマップ，リスクコミュニケーション，災害発生時の危険度と私たちがとるべき行動，西日本豪雨による土砂を運び出す消防団員たち，SNS，世代別のインターネット利用状況，SNSで集まった高校生のボランティア 【国家と国際法】 パスポートはなぜ海外で必要なのだろうか？，主権のおよぶ範囲，日本最南端の沖ノ島島，北朝鮮による日本人拉致問題，グロティウス，国際刑事裁判所，国際海洋法裁判所 【国境と領土問題】 領土問題に国際社会はどのように取り組んでいるのだろうか？，国際司法裁判所の建物と法廷，民族の分布と国の領域が一致しないアフリカの国境線，南沙諸島のジョンソン南礁，日本の領域および排他的経済水域（EEZ），択捉島での恵霊祭に訪れた人々，北方領土をめぐる歴史的経緯，竹島，尖閣諸島 【国際連合の役割と課題】 国連の活動とは？，PKOで仮設トイレを建てる国連平和維持隊，難民に聞き取りを行うUNHCRの職員，ユニセフが行う子どもへの予防接種，勢力均衡と集団安全保障，国際連合機構図，国連分担金の比率と事務局職員数 【平和主義と安全保障】 被爆地・ヒロシマ・ナガサキの声，シビリアン・コントロール，在日米軍基地，沖縄に多くの米軍基地がある理由，基地移転のための埋め立てへの賛否を問う県民投票，世論調査に見る沖縄と全国の意識のずれ 【日本の安全保障体制の変容】 自衛隊にはどのような役割が求められているのだろうか，アメリカの艦船に燃料補給をおこなう海上自衛隊，個別自衛権と集団自衛権，憲法第9条に関する政府解釈の推移，日本の防衛関係費の推移，安全保障関連法，各国の国防費，日米防衛協力のあり方の変容と日本の自衛権の行使 【核兵器の廃絶と国際平和】 届け世界へ～核兵器のない世界を求める若者の声，核拡散の現状，核管理・軍縮をめぐる動き，「囚人のジレンマ」から考える核軍縮 【今日の国際社会】 一体化？分断化？それとも・・・，イスラーム過激派による銃撃テロ事件に抗議し，追悼でも行進に参加する欧州・中東の各国首脳，イギリスのEU離脱をめぐり，離脱支持を訴える市民，アメリカ同時多発テロ事件，第二次世界大戦後の世界，自動飛行する無人攻撃機，ポピュリズム 【人種・民族問題と地域紛争】 シリア内戦による難民の流出，国境を超えてトルコに避難するシリア難民，人種の壁を超えて活躍したマンデラ元大統領，パレスチナ問題，子ども兵士，UNHCR（国連難民高等弁務官事務所），難民数の推移と受け入れ難民数の多い国 【国際社会における日本の役割】 SDGsの達成にむけ，日本が，私たちができること，日本の母子手帳を広げる活動，子どもたちに糸道を指導する青年海外協力隊員，地震で取り残された動物を救助する国際緊急援助隊員，主要国首脳会議 【国際平和のために日本は何ができるのだろうか】 消えぬ戦火，冷戦後のおもな国際問題・紛争「カシミール問題」，ロヒンギャ問題，ソマリア内戦，ルワンダ内戦，現在も続く紛争への対応策，シリア内線の構図，国境なき医師団の活動，紛争を起こさないためのPKO，現在活動中のPKO，平和の土台を築くために，国際平和のために日本は何ができるのだろうか	【知識及び技能】 政治参加と公正な世論の形成，地方自治，国家主権，領土（領海，領空を含む．），我が国の安全保障と防衛，国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，よりよい社会は，憲法の下，個人が議論に参加し，意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解している。 現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 法，政治及び経済などの側面を関連させ，自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 政治参加と公正な世論の形成，地方自治，国家主権，領土（領海，領空を含む．），我が国の安全保障と防衛，国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，よりよい社会は，憲法の下，個人が議論に参加し，意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解したり，法，政治及び経済などの側面を関連させ，自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現することに向けた粘り強い取り組みを行う中で，自らの学習を調整しようとしている。	○ ○ ○ 18
---	--	---	--

F 単元 経済的な主体となる私たち 【知識及び技能】 職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり(国際社会における貧困や格差の問題を含む。)などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることを通して理解できる。 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けられる。 【思考力、判断力、表現力等】 法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深められる。	【私たちと経済】 ある時は労働者、ある時は消費者、スーパーで買い物をする会社員、個人における経済活動、社会における経済活動、機会費用の考え方、空気が経済財になるとき 【労働者と権利】 求人票の例、憲法と労働基本権・労働三権・労働三法、公務員の労働基本権、こんな時どうする？ 【労働環境と課題】 なぜ外国人労働者が増えているのだろうか？、雇用者数、労働組合員数、労働組合組織立の推移、年齢別完全失業率と有効求人倍率の推移、女性の年齢別労働力率、女性の労働を考えよう、年間労働時間の国際比較と完全週休二日制の実施状況 【安心して働くためにはどのような環境が必要だろうか】 非正規労働者数の推移と内訳、長時間労働の割合、各国の就業率1人あたりの労働生産性、企業が考える雇用、労働者が考える雇用、ワークライフバランスを実現するためには？ 【国際分業と貿易】 世界貿易の推移、自由貿易と保護貿易、国際分業でつくられるタブレットの例、国際分業による利益 【国際収支と国際経済体制】 国際収支から見る日本経済、輸出される日本の自動車、国際収支の体系、経常支出と金融収支の推移 【外国為替相場の動き】 円高になるとうどうなる？、円高・円安の関係、外国為替のしくみ、為替相場の影響を考えよう 【グローバル化する経済】 グローバル化は私たちににとって良いのか、悪いのか？、日本をめぐる直接投資、新興諸国の輸出品目、G20、経済成長率から考えよう、日本の貿易 【地域的経済統合】 地域的経済統合、経済統合の発展段階、EU加盟国の特徴、イギリスのEU離脱を伝える新聞、ドイツ、オランダ、ベルギーの国境 【国際社会における貧困や格差】 拡大する国家間の経済格差、経済規模で現した世界地図、モノカルチャー経済、UNCTAD、OPEC、各国のODA額の種類と推移、高層ビルが立ちならぶワシントンの都市 【地球環境問題】 さまざまな地球環境問題とそれに対する取り組み、さまざまな地球環境問題、世界の二酸化炭素排出量と各国の一人当たり排出量、気候変動枠組み条約、京都議定書、パリ協定、排出権取引 【資源・エネルギー問題】 さまざまな新エネルギー、石油の可採年数、発電コストの比較、福島第1原発の事故、スマートグリッド、スマートシティ、各国の電源別発電電力量の構成比 【国際社会のこれから】 貧困と人口増加には、どのようなかわりがあるのだろうか？、各国の合計特殊出生率、年平均人口増加率、ハンガーマップ、世界の地域別人口推移、WFPによる学校給食プログラム、外国人技能実習生と地域住民の交流イベント 【国際社会における貧困や格差に日本はどう向き合ふべきか】 世界の富の集中、廃棄される食品、各国の1人1日あたりカロリー摂取量、日本が行ってきた支援、日本の支援にひそむ問題	【知識及び技能】 職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり(国際社会における貧困や格差の問題を含む。)などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることを通して理解している。 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けられている。 【思考力、判断力、表現力等】 法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり(国際社会における貧困や格差の問題を含む。)などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることを通して理解したり、法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現することに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	14
定期考査			○	○		1

3 学 期	G 単元 持続可能な社会づくりの主体となる私たち 【知識及び技能】 これまで習得した知識及び技能を活用して探求できる。 【思考力、判断力、表現力等】 地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見だし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述できる。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深められる。	【排出権取引を考える～地球環境問題】 水没の危機が高まる島、世界平均気温の変化、排出権取引のしくみ、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方 【ベストミックスを考える】 日本のエネルギー問題、原子力発電1基分と同じ発電量を得るために必要な面積 【ゲノム編集を考える～生命倫理】 ゲノム編集されたマダイ、遺伝情報を変える方法 ルール（食品の場合）、デザイナーベビー、ゲノム編集による人間の双子誕生を報じる新聞記事 【インターネットによる投票を考える】 投票所数の推移、エストニア、エストニアのインターネット投票のイメージ、インターネットによる投票の課題 【フェアトレードを考える】 コーヒー生産農家、国際フェアトレード認証ラベル、欧米のスーパーでのフェアトレード商品、フェアトレードのしくみ ・一人1台端末を用いて課題に対して記述する。	【知識及び技能】 これまで習得した知識及び技能を活用して探求できる。 【思考力、判断力、表現力等】 地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見だし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 これまで習得した知識及び技能を活用して探求したり、地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見だし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述することに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
							合計
							70